

政治は生活! 竹内さちえの 松戸かわら版

小・中・高3人の母 竹内さちえが、議会や市政に関する情報をお届けします。



発行責任者 | 竹内幸枝

📍 松戸市小金原7-33-45

📞 080-8057-3855

ホームページ・公式SNS・ブログ
後援会へのご入会もこちらから



当選のご報告

6月1日投開票の補欠選挙において、35,755票をいただきました。生活当事者の視点に立ち続ける松戸市議会議員としてしっかりと役割を果たします!



会派紹介

同じ主義や政策を持つ議員が集まり、議会運営に影響を与える重要な活動単位が「会派」です。より充実した議会活動のために「政策実現フォーラム・社民」の一員に加えていただきました。先輩議員から教を請いつつ、様々な課題について積極的に議論を重ねていきます。

政策実現フォーラム・社民

DELI (無所属) 工藤 鈴子 (社民党)
原 裕二 (無所属) 増田 薫 (無所属)
竹内 幸枝 (無所属)

常任委員会

議員は必ず4つのうちいずれかの常任委員会に所属し、議案などを専門的に審査します。必要に応じて調査なども行います。私はかねてより「教育は人づくり、まちをつくる」との思いで教育分野に関心を寄せてきましたが、ラッキーなことに「教育環境常任委員会」に所属することができました。

総務財務
常任委員会

健康福祉
常任委員会

教育環境
常任委員会

建設経済
常任委員会

「まちのおしゃべり会」告知

一般市民の頃から続けてきたイベントです。参加してくださる方の発言からまちの課題が見えてきます。私からの議会・市政報告、議員活動報告もプラスしてパワーアップしました。ご都合のよい日時にお気軽にご参加ください。開催のリクエストも大歓迎です♥

※開催日時は、各SNSにて随時更新しています!

竹内さちえの基本姿勢

日々の生活にある「なんで?」から、まちの課題が見えてきます。あなたの「なんで?」を聴かせてください。そしてその声を、私に届けさせてください。



聴く 気軽にご相談いただける懇談会を開催

行動する 皆さまの声を市政に反映

報告する SNS発信/報告会を開催

聴く = まちのおしゃべり会

主な議案に対する議決態度

6月定例会における私の議決態度を、抜粋してご報告します。

議案第10号 副市長の選任について

→新副市長に、元副市長の小玉典彦氏を再登用する議案

議案第7号 市長の給与の特例に関する条例の制定について

→松戸たかまさ市長が今期の報酬を自ら2割カットする議案

議案第8号 契約の変更について

→市内小中学校の教室に追加設置したエアコンの維持管理契約に関する議案

議案	私の議決態度	結果
10号	×	○可決(○22 ×20)
7号	○	○可決(全会一致)
8号	○	○可決(全会一致)

市長選で対立候補であった小玉氏が副市長に！



Youtube
←解説

今回の目玉議案は、なんといっても副市長の選任です。本郷谷市長の辞任表明を受け、後継指名で市長選に立候補した元副市長の小玉典彦氏を再登用するという元サヤ人事。議案が出される前に報道され、その内容は、松戸新市長が多数派を取り込む議会対策とも伝えられる混乱の中、議案が上程されました。①小玉氏を人として、行政マンとして、高く評価しての人事である／②小玉氏が副市長に就任しても松戸新市長の政策が変容することはない、との確認はできましたが、私は**反対票を投じました**。

反対の一番大きな理由は、選任の時期です。副市長の定員は2名で、小玉氏が立候補のため副市長を辞してからこれまで伊藤副市長がお一人で職務を遂行してきました。6月定例会において松戸新市長が施政方針を示し、議会と市民の理解を取り付けてからの選任が適切だったのではないのでしょうか。あまりに性急な小玉氏選任に、何らかの思惑があるのではと不信感が拭えませんでした。

(つぶやき…)伊藤副市長の心境を聞いてみたいところです。親分(本郷谷氏)が体調不良となり、共に市政を支えてきた相棒(小玉氏)まで政治家になると言って去られ、耐えた先に待っていたのがこの人事ですから。伊藤氏と小玉氏の関係も元サヤで良好でありますように。

市政に関する一般質問

Youtube解説



質問と言うと「何かを聞いたり確認する」だけのように思うかもしれませんが、でも実際には、質問を通して現状の確認から課題の抽出、改善策の提言まで盛り込みます。議案には関係なくテーマはフリーなので、議員それぞれの課題意識や提言能力まで見える貴重な機会です(そう思って傍聴してきました)。

なぜ質問という遠回しなことをするかというと、議員には予算執行権がないからです。執行部に施策の必要性を共有してもらい、予算編成や施策に盛り込んでもらうため、有効な答弁を引き出す質問力が問われます。

さて、記念すべき1回目の一般質問。冒頭から自分の会派名を言い間違え、2回目の登壇で再質問原稿を自席に取りに戻り、3回目、最後の登壇での発言に物言いがつき、発言を取り消すことにもなりました。が、一般市民の頃から私の中にあるテーマを取り扱ったため、準備期間がほとんどなかった初登壇ではありましたが、なんとかやり切ることができました。そして、一般市民の頃は、市に電話しても窓口に行っても、質問状にして提出してもなかなかもらえなかった回答ですが、今はすぐに対応してくれる喜び♪これぞずっと手に入れたかった議員特権！しっかり使って9月定例会に臨みます。

↓今回の質問は以下のとおりです

子どもの人権について

選挙で掲げた私の政策『「共働き子育てしやすいまちNo.1」から「子どもがいきいき育つまちNo.1」へ』の実現に向け、子どもの人権保障を起点にした施策が行われるよう「子どもの権利に関する条例」の制定を目指します。

学校の運営について

これからの学校は地域と協働していく方向性が示される中、学校現場は、不足している人材と限られた予算で必死に子どもたちの教育環境を守っています。私は、一般市民の頃から学校の課題に着目してきました。教職員、保護者・地域、そして子どもたち、学校に関わるすべての人が幸せになるために、ちょっぴり壁厚めの教育行政に正面から挑みました。実現するまでシリーズ化!の予感です。

委員会審査



Youtube
←解説

議案第8号「契約の変更について」が教育環境常任委員会に付託されました。市内小中学校のエアコンについて、設置教室が増えたことによる維持管理の契約変更が議題です。エアコン本体の設置自体は3月定例会の予算審査で可決しています。つまり、「4月以降に設置したエアコン、稼働してもいい？」という感じでしょうか。子どもたちの学びの環境整備ですからもちろん賛成なのですが、**議案提出のタイミングについて質疑しました。6月定例会より早く議決してあげないと、その教室の子どもたちは暑さに大変な思いをするからです。**設置箇所の決定時期の調整など、学校と教育委員会との調整が肝になりそうですが、改善に向けて検討してほしいと思います。

9月定例会に向けて💡

条例に基づき設置された委員会や審議会を傍聴し、自らの知識レベル向上に努めています。委員の構成や議論の内容から、執行部の動きや市の課題が垣間見えます。

また、随時開催中のまちのおしゃべり会で、様々な市民の声が集まっています。執行部とのパイプ役に留まらない、本質的な解決・改善に向け活動しています。

9月定例会は決算審査が行われますので、地方自治体の財務会計を学んでいます。一般質問のテーマ絞り込み、執行部とのヒアリングなど、充実した日々送らせていただいています。今年も暑い夏になること必至ですが、まちのおしゃべり会に足をお運びいただけたら嬉しいです♥

初めての登壇



←議会中継アーカイブ
※再生開始01:12より

松戸たかまさ新市長による6月定例会。開会冒頭には、1994年以來の補欠選挙当選議員として、僭越ながらご挨拶のため登壇しました。フレッシュな？緊張でカミカミのご挨拶、よかったらQRコードからご覧ください(笑)

さちえの成分表



←記事

生き立ちや日常のつぶやきなど、自分のことを少し書きます。
今回は「**タングロン**」。
大抵の方はご存じないですよ(笑)
毎年この時期になると、亡き母と共に思い出すのです。
気になったあなた！ぜひブログをご覧ください。

今後の松戸市政注目ポイント…!? 竹内さちえのプチ市政情報 🔍

- 【1】給食全員無償は1学期だけ。「2学期以降も継続を」との声があがっていますが、松戸市やいかに!?
- 【2】市庁舎の建て替え問題に病院赤字問題。決してお金持ちではない松戸市です。9月定例会に注目してください。
- 【3】酷暑対策にクーリングシェルター施設をご活用ください。



クーリングシェルター施設はこちらから(松戸市HP)

